

お客様各位

## SC'09 にて東京大学が高速ネットワーク技術で受賞

### -アリスタネットワークス製 10GbE スイッチを実験に使用-

東京大学大学院情報理工学研究所の平木敬教授率いる研究チームは 11 月 20 日に米国オレゴン州ポートランドで開催されたスーパーコンピュータ関連の国際会議 Supercomputing 2009 (SC09) の「バンド幅チャレンジ」において「バンド幅チャレンジ賞・インパクト賞」を受賞しました。

「アリスタ 7100 シリーズスイッチは我々の高速データ転送システムである第 5 世代の「データレゼボワール」プロジェクトにおいて高いパフォーマンスと信頼性を示しました。我々の実証実験が家庭用の PC と Firefox の改造 Web ブラウザである UsadaFox を使用して記録を塗り替えることができました。アリスタネットワークスの国内ディストリビュータであるネットワークバリューコンポネツツに感謝を述べたいと思います」と平木敬教授はコメントしています。

アリスタネットワークスのグローバルチャネル担当ディレクターのマーク・フォス氏は「SC09 のバンド幅チャレンジの受賞に係われたことを嬉しく思います。」「この実証実験はアリスタ 7100 シリーズスイッチがワイヤスピード 10GbE パフォーマンスを持つことを証明しました。7100 シリーズスイッチは 2009 年の HPCwire の Readers' Choice Award も受賞しています。」と語っています。

### 東京大学における「データレゼボワール」に係る取り組みについて

東京大学では GRAPE-DR スーパーコンピュータシステムの研究を通じて、ペタスケールの計算能力を低消費電力での実現と「データレゼボワール」の超高速・遠距離 TCP 通信技術による高速なデータ転送を開発して参りました。

詳しくは <http://data-reservoir.adm.s.u-tokyo.ac.jp/> をご覧ください。

### SC09 について

ACM(米国計算機協会)とIEEE(米国電気電子学会)が後援する SC09 は、高性能なコンピューティング、ネットワークング、ストレージや分析が、科学の領域における発見や研究、教育、そして商取引にもたらす様々な進歩を、包括的な技術教育プログラムと展示により紹介します。この世界有数の国際会議では、世界各国から集った参加者により、技術プログラム、ワークショップ、チュートリアル、展示、デモンストレーション、および実践学習などが行われます。この SC カンファレンスは、Tradeshaw Week 誌のトップ 200 イベントに選出されました。SC09 に関する詳細な情報は、以下の URL でご覧になれます。

<http://sc09.supercomputing.org/> (英語)

### アリスタネットワークスについて

アリスタネットワークスは大規模データセンターや高性能なコンピューティング環境に最適なクラウドネットワークソリューションを提供しています。アリスタの最先端のイーサネットスイッチは拡張性、信頼性、堅牢性、コストパフォーマンスの常識を覆すものです。アリスタスイッチの核となる Extensible Operating System (EOS)は自己修復機能、リブートを伴わないソフトウェアアップグレード等の機能を提供する、全く新しいソフトウェアアーキテクチャです。

アリスタネットワークスに関する詳細な情報は、以下の URL でご覧になれます。

<http://www.aristanetworks.com/>

### ネットワークバリューコンポネンツについて

ネットワークバリューコンポネンツは、ネットワーク草創期から常に最先端製品を開拓してきたネットワークインテグレータです。ネットワーク製品の提供から、開発、コンサルテーション、構築・保守まで、最先端技術と、豊富な知識・ノウハウ、斬新な企画・発想力を駆使して、あらゆるネットワークフェーズをトータルにサポートしています。

ネットワークバリューコンポネンツに関する詳細な情報は、以下の URL でご覧になれます。

<http://www.nvc.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

マーケティング担当：佐伯 TEL 03-5783-1502 E-mail [sales@nvc.co.jp](mailto:sales@nvc.co.jp)

以 上